

# 第3学年 国語科学習指導案

日 時 令和6年12月11日5校時  
13:15~14:00

対 象 第3学年1組 20名

指導者

## 1 単元名 「わたしの町のよいところ」(10時間扱い)

## 2 単元目標

- (1) 考えを支える理由について理解することができる。 【知識及び技能】
- (2) 書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】
- (3) 積極的に文章に沿って町のよさを紹介する文章を書こうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】

## 3 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①わたしの町のよいところを書く活動を通して、町のよいところが分かっている。	①わたしの町のよいところを書く活動を通して、書こうとしたことが明確になっている。	①問題の発見や解決に向かって、自分のモチ味を生かして挑戦し、主体的に取り組もうとしている。
②わたしの町のよいところを書く活動について、よい場所やものを支える理由を理解している。	②わたしの町のよいところを書く活動を通して、友達に相談しながら紹介する文章に書きたい場所やものを見付けている。	②積極的に文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付け、課題に沿って町のよさを紹介する文章を書こうとしている。
	③わたしの町のよいところを書く活動を通して、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けている。	

## 4 単元について

### (1) 指導内容

本単元で大切なことは、理由が書けているなど自分の文章のよいところを見付ける姿である。友達からよい点や分かりやすいところを伝えてもらい、自分の文章に自信をもつとともに、そのよさを今後の書くことに生かしていこうとする姿勢を育みたい。そのために、理由が書けているかどうかなどの観点で感想を伝え合うのかを明確にすることである。紹介したい理由がその場所やもののよいところにつながっているか、「はじめ」、「中」、「終わり」のまとまりに分けて文章が組み立てられているかなど、内容と書き方の両面から感想を伝え合うことができるようにする。そこで、考えを広げるために友達と意見交流をしたり、互いの文章のよいところを見付け合ったりして、肯定的な感想、書き手の次につながるような感想を交流する活動を設定した。この活動を通して、わたしの町のよいところに気付かせるとともに、物事を主体的に探究したり、課題解決に対して主体的に取り組んだり、3年生が本来もっているやる気の高さ、友達への優しさなどもち味を生かせることができると考えた。

## (2) 創造的な資質・能力の素地を重点的に育成する単元として設定した理由

地域や家庭の人々との交流を通して、自ら考え、判断し、行動できる力を高めてほしいという保護者の願いや、笑顔とあたたかさあふれる未来を創り出す力を育ててほしいという地域社会の要請を踏まえ、本校では、育成を目指す創造的な資質・能力を「未来を切り拓く力」とし、児童が持ち味を生かして挑戦できる学習として本単元を設定した。

## 5 児童の実態

1学期に学習した国語科「仕事のくふう、見つけたよ」では、社会科の「店ではたらく人」の単元と関連させて、本で調べたことやインタビューをして学んだことを報告する文章を書いた。また、2学期当初に国語科「書くことを考えるときは」、「食べ物のひみつを教えます」では、マッピングをかいて考えを広げてから内容を吟味して書く学習を積んだ。さらに、「食べ物のひみつを教えます」の単元において、調べたことの中から書く内容を選んだり、教科書を参考に文章全体の組み立てや載せる例を考えたりしながら報告する文章を書く学習をした。どの単元も、書いた文章をグループで交流し、感想を伝え合う活動を繰り返し行ったことで、友達と意見交流することの楽しさを感じ、教師の問い掛けに対してよりよいものにしようとするなど粘り強く主体的に学習に取り組む姿が見られた。一方で、題材を決めたり、書きたいことを言語化したりすることが難しい児童も少なからずいる。また、友達の意見を聞き入れて自分が書いた文章を加除訂正するなど再検討することには課題が残る。

これらを踏まえ、本単元では、すでに備わっている問題の発見や解決に向かって主体的に取り組む気持ちに、「書いた文章を2年生に紹介したい。」という目的意識をもたせることで、互いに助言し合ったり、助言し合ったことを自分の文章に生かしたりするような他者との協働する姿が多く見られるようにしたいと考える。

## 6 創造的な資質・能力の素地を育成する視点

自分の考えを基に、題材について考えを広げ、学習課題につなげたり、他者と協働的に学んだりする姿勢を通して、問題の発見や解決に向かって、自分のもち味を生かして挑戦し、主体的に取り組もうとする態度を身に付けることができるようにする。

## 7 創造的な資質・能力の素地を育成するための手だて

### (1) 協働的な学び

個やペア、グループ、学級全体と学習形態を工夫することで、まとめることが上手、臨機応援に対応できるなど自分や他者のもち味に気付いて自分の文章に生かそうとする姿が見られると考える。個の学びと集団の学びを往還することで、児童が自分のもち味を生かして挑戦し、主体的に取り組もうとする態度を身に付けることができるようにする。

### (2) 振り返り活動の充実

毎時間に振り返りの活動を取り入れることで、児童自身が自らの学習状況を把握することができる。この活動を取り入れることにより、児童が自分の持ち味を生かして主体的に取り組もうとする態度を身に付けることができるようにする。

### (3) ICT等の活用

タブレット端末のアプリケーションを活用することで、他者と意見を交流したり、題材について調べたりでき、自分の経験では不十分な個所を補うことができる。以上よりICT等の活用が、児童が自

分のもち味を生かして主体的に取り組もうとする態度を身に付けることに効果的だと考える。

## 8 指導計画

時	学習過程	○主な学習活動 ★創造的な資質・能力の素地を育成するための手だて	◆評価規準 【観点】(方法)
1	好きですか。 【決めよう・集めよう】 町のどんなところが	○自分の住む町には、どのような場所やものがあるか、オクリンクプラスを用いて伝え合う。 ★学級全体でおすすめの場所やものを多く挙げさせ、自らの考えを広げる。 ○学習計画を立てる。 ★見通しをもたせ、相手意識をもたせることで自分事として考えさせて学習意欲を引き出す。	【知】①(発言・観察) 【思】①(発言・記述) 【主】①(発言・観察)
2 (本時) く8	【組み立てよう・書こう】 組み立てを考えて、しょうかいする文章を書こう。	○紹介したい場所やものとその理由について図を使って書き出し、書くことを選ぶ。 ★図にかかせ、思いつく限り考えを広げる。 ○友達と図を見せ合って、助言し合う。 ★友達と意見交流をさせ、自らの考えを深める。 ○紹介する場所やものについて調べる。 ★調べる際には、ICT端末を使ってウェブサイトを開覧したり、施設のパンフレットなどを参照したりする。 ○教科書を参考に、組み立てメモの書き方を学ぶ。 ★教科書の見本と見比べさせ、組み立てメモに書く内容を明らかにする。 ○組み立てメモを作る。 ★前時までの学習を生かして、メモを作らせる。 ○教科書の見本を読み、紹介する文章を書くときのポイントを確認する。 ★組み立てメモと紹介する文章のつながりに気付かせ、メモを基に文章を書かせる。 ○紹介する文章を書く。 ★段落の分け方や説明の仕方を考えさせ、紹介したいものの説明と理由が、読み手に伝わりやすいようする。	【知】①②(発言・記述) 【思】①②(発言・記述) 【主】①②(発言・観察)
9 く10	【つなげよう】 書いた文章を読み合い、感想を伝え合おう。	○書いた文章を読み合い、感想を伝え合う。 ★教科書を参考にして、「内容」、「書き方」の二つの観点から感想を伝えさせる。 ○学習を振り返る。 ★学習したことを自分の言葉で具体的にまとめさせることで、身に付いた力について自覚させる。	【知】②(記述・観察) 【思】①③(記述・観察) 【主】②(発言・観察)

9 本時の指導（全 10 時間中の第 2 時）

(1) 目標

紹介したい場所やものを決めるために、図を用いてその理由を詳しく書き出し、友達と意見交流をして、書きたいことを決めることができる。 【思考力、判断力、表現力等】

(2) 展開

	<p>○主な学習活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予想される児童の反応</li> </ul>	<p>◆評価規準【観点】（方法）</p> <p>★創造的な資質・能力の素地を育成するための手だて</p> <p>※指導上の留意点</p>
導 入	<p>○前時までの学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町の好きなところを出し合った。</li> <li>・学習計画を立てた。</li> </ul>	<p>※前時に記入したオクリンクプラスを見せて、児童が紹介したい場所やもののイメージをもちやすくする。</p>
	<p>しょうかいしたい場所やその理由を、図を使ってくわしく書き出し、書きたいことを決めよう。</p>	
展 開	<p>○紹介したい場所とその理由を、図を使って書き出す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・蒲田図書館では、読み聞かせやイベントがある。</li> <li>・体育館公園は広くていろいろな遊具がある。</li> <li>・大田区総合体育館は、イベントや習い事ができる。</li> <li>・梅屋敷商店街には、たくさんのお店がある。</li> <li>・キネマ通りには、八百屋やキネマ食堂がある。</li> </ul> <p>○作成した図を基に、ペア、グループで交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この理由は「いいネ♪」</li> <li>・この理由についてもっと詳しく知りたいな。</li> </ul> <p>○友達との意見交流を生かして書き足す。書きだした事柄から書くことを選ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これは理由がよく書けたと自分で思うから、これに決めよう。</li> <li>・友達からこの理由がいいネと言われたから、これにしよう。</li> </ul>	<p>※真ん中に「わたしの町」と書いて、紹介したい場所やものをつなげる。そこから、紹介したい理由をつなげていく方法を、全体で確認することで、イメージを膨らませて取り組めるようにする。</p> <p>※何を書こうか悩んでいる児童には、友達の真似を促したり、教員が質問をしたりして書き出せるようにする。</p> <p>※ペア、グループ、学級全体と活動形態を変えることで、児童がより多くの意見に触れられるようにする。</p> <p>★友達と意見交流をして、自らの考えを広げることで、自分のもち味に気付いたり、他者のもち味に気付いて自分の文章に生かそうとしたりできるようにする。</p>
振 り 返 り	<p>○本時の学習を振り返り、ワークシートに記入する。</p>	<p>◆【思】②（発言・記述）</p> <p>★本時の学習を振り返り、学習状況を把握することで、次にやるべき課題を発見し、自分のもち味を生かして主体的に取り組もうとする態度を身に付けることができるようにする。</p>